

令和7年度 内子高等学校 シラバス

教科	外国語	科目	英語コミュニケーションIII	単位数	4 単位	学年	3 学年
教科書	Vivid English Communication III	副教材等	アクティブ英単語 2100 (学研プラス)				

1 学習の目標

様々な活動を通して、積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えを正確に理解したり、適切に伝えたりする能力を養うこと目標とします。

2 学習の内容

学期	単元・項目	学習の内容	備考
第1学期	Lesson 1 Get ready	・句読点、意味のまとめ	中間検査
	Lesson 1 Practice	・キーワードの使い方	
	Lesson 2 Get ready	・指示語の指す内容	
	Lesson 2 Practice	・指示語の指す内容に注意する	
	Lesson 3 Get Ready	・つなぎの語句	期末検査
	Lesson 3 Practice	・つなぎの語句の内容に注意する	
	Lesson 4 Get Ready	・つなぎの語句 (原因・結果)	
	Lesson 4 Practice	・つなぎの語句の内容に注意する	
第2学期	Lesson 5 Get Ready	・つなぎの語句 (対比・対照)	中間検査
	Lesson 5 Practice	・つなぎの語句の内容に注意する	
	Lesson 6 Get Ready	・つなぎの語句 (列挙)	
	Lesson 6 Practice	・つなぎの語句の内容に注意する	
	Lesson 7 Get Ready	・つなぎの語句 (追加)	
	Lesson 7 Practice	・つなぎの語句の内容に注意する	期末検査
	Lesson 8 Get ready	・主題文と支持文	
	Lesson 8 Practice	・主題文と支持文に注意する	
	Lesson 9 Get Ready	・未知語の意味の推測	
	Lesson 9 Practice	・未知語の意味を推測して理解する	
第3学期	Lesson 10 Get Ready	・事実と意見の区別	
	Lesson 10 Practice	・事実と意見を区別して理解する	
	Lesson 11 No Rain, No Rainbow	・パラグラフ間の関係 (時間的順序)	
	Lesson 12 Natto Saves People in Need	・パラグラフ間の関係 (問題解決)	

3 評価の規準

【知識・技能】

言語の働きや役割を理解し、コミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けています。

【思考・判断・表現】

日常的な話題や社会問題について情報や考えなどを外国語で的確に理解したり、自分の意見や考えを表現したりすることができる。

【主体的に学習に取り組む態度】

受け手に配慮しながら、自分の意見や考えなどを表現しようとしている。

4 評価方法

学期ごとに、上記の評価の規準の3つの観点から、学習活動への取組、定期検査、小テスト、ノート、プリントについて評価します。また、コミュニケーション活動や発表、授業態度、及び出席状況を評価します。各学期の評価を総括し、学年末の成績をA・B・Cで評価します。

学習のアドバイス

- 家庭学習（予習と復習）を行い授業に臨みましょう。また、音読に積極的に取り組みましょう。
- ノートを見やすくしっかりと作成して、復習に役立てましょう。
- 学んだ表現を使って話したり書いたりしてみる習慣を付けましょう。
- 学んだ単語や英文を何度も書いて、定着させましょう。